



切磋琢磨



御幸中学校
3年学年だより
令和5年6月6日(火)
第6号

修学旅行を振り返って

【B 組編】

3B M. S

私は修学旅行スローガン「青春謳歌～中学校3年間で1番の思い出に残る Tour にしよう～」が達成できた修学旅行になったと思う。京都では、班のみんなと協力して自分たちで考えた計画通りに進むことができた。また、SDGs に関する物を見つけたり、京都の歴史や伝統文化を広く学んだりすることも



できた。奈良では SDGs についての話を聞いて、持続可能な社会を実現するためにはどうしたらいいか、自分には何ができるのかを考えることができた。特に心に残ったことは、今の奈良公園に鹿がいるのは、奈良の人が鹿を「いることがあたりまえ」「家族のような存在」として共生しているから、ということだ。自分たちで鹿を守ろうとすることは、SDGs の 11 番、「住み続けられるまちづくり」につながると思った。大阪では、ユニバーサルスタジオジャパンで友達との友情を深め、よい思い出をつくることができた。修学旅行で学んだことは、歴史や伝統文化、SDGs についてのことだけではなく、友達を大切にしなければいけないということだと思った。自主プランも USJ も友達がいたからこそ楽しく学べたのだと思う。残りの中学校生活も友達を大切にして、悔いなく楽しく過ごせるよう頑張っていきたい。

3B A. Y

修学旅行を振り返って、僕は SDGs についてより深く考えることができたなと思いました。京都



ではいろんな町を歩きながら、SDGs が取り入れられているところを見つけられました。グループの仲も深めることができました。奈良では、SDGs の講義を受け、より SDGs について深く考えられました。大阪ではなんばグランド花月でおもしろい話を聞き、USJ では友達といろんなアトラクションに乗り、とても楽しかったです。この経験を生かして次につなげていきたいなと思いました。

3B K. M



修学旅行で心に残ったことは、奈良のフィールドワークです。奈良の東大寺には初めて行ったのですが、まず驚いたのが鹿の多さでした。公園にはたくさんの鹿がいて、人間を怖がることもなく、ゆっくりとくつろぎながらいることに驚きました。また、東大寺の南大門の両脇にある金剛力士像の大きさと迫力にも驚きました。金剛力士像だけでなく奈良の大仏も同じくらい迫力があって、実際に行ってみないと分からないすごさでした。歴史的なものを直して、千何百年後の今、こうして見られることに感動しました。フィールドワークでいろいろと教えてくださったボランティアガイドの方からは、歴史や鹿のことだけでなくいろいろな豆知識を教えていただき、とてもためになりました。

修学旅行で行った先には、たくさんの外国人観光客がいて、その多さにも驚きました。それほど、日本は素晴らしいところと改めて実感しました。京都の伏見稲荷大社の坂はとても急で、「もう疲れた」とか「もう行きたくない」と思っていたけど、いざ登り終え、1日が終わってしまうと、「これもいい思い出だったのかな」「もう一度行ってみたいな」と思える自主プランでした。修学旅行で行った場所にもう一度行ってみたいです。

3B S. K

1日目の自主プランでは、班の人たちと協力して最終地点の清水寺に無事到着できたことがとても嬉しかったのを覚えています。最初は時間通り動いていたけど、それぞれがしたいことをしていると、時間がギリギリになりました。そしてSDGsを見つけるのが思ったより難しかったです。電気バスを見つけたとき、テレビでしか見たことがなかったのですごくいいと思いました。少し遅れながらも清水寺に着いたときの感動と安心は大きかったです。

2日目のガイドさんで行った東大寺は迫力がすごかったです。東大寺は今もでかいけど、昔は横の長さがもっと長かったと聞き、その時の東大寺も見たいと思いました。中の大仏も大きく、これをクレーンのない時代に作ったのは本当にすごいと思いました。SDGsの話では、1つ1つの目標が、あんなにも細かく設定されているのを聞き、驚きました。SDGsは世界の目標で、遠い気がしていたけど、自分も少しでも目標達成のためにできることをしていきたいです。3日目のユニバはとても楽しかったです。Kさんと一緒に回ることができてよかったです。二人とも時計を持っていなかったけど、キャストの人に聞いたりしながら集合にしっかりと間に合うことができたので良かったと思います。リーダー会の目標のように中学3年間で1番思い出に残るTourになったと思います。



笑顔いっぱいの修学旅行。最高のTourになったね！